

西部総合病院 クリニカルインディケーター

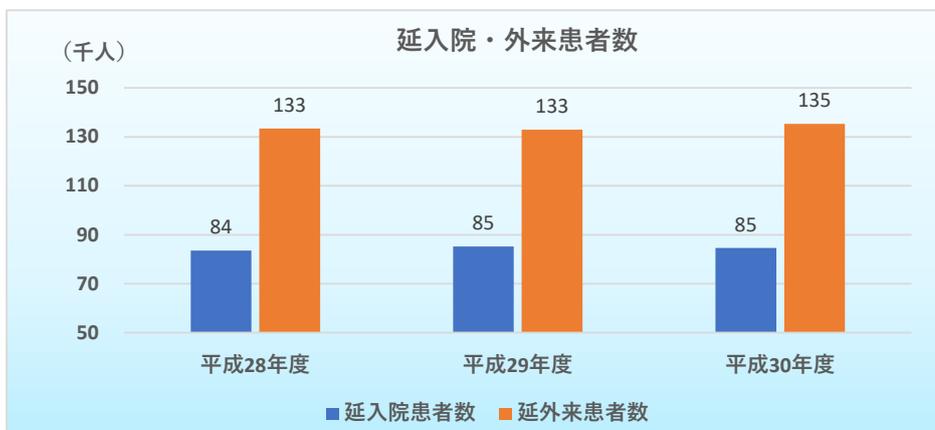
1. 病院全体の指標

【延入院・外来患者数】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延入院患者数	83,583	85,203	84,591
延外来患者数	133,450	132,901	135,263

延べ入院患者数… 退院患者数+当日末在院患者数

延べ外来患者数… 初診患者数+再診患者数



【平均在院日数】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
平均在院日数（急性期）	18.9	19.1	18.5

分子… 延在院患者数

分母… (新入院患者数+退院患者数) ÷ 2



【病床稼働率】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
病床稼働率	85.4%	87.1%	86.5%

分子… 延入院患者数

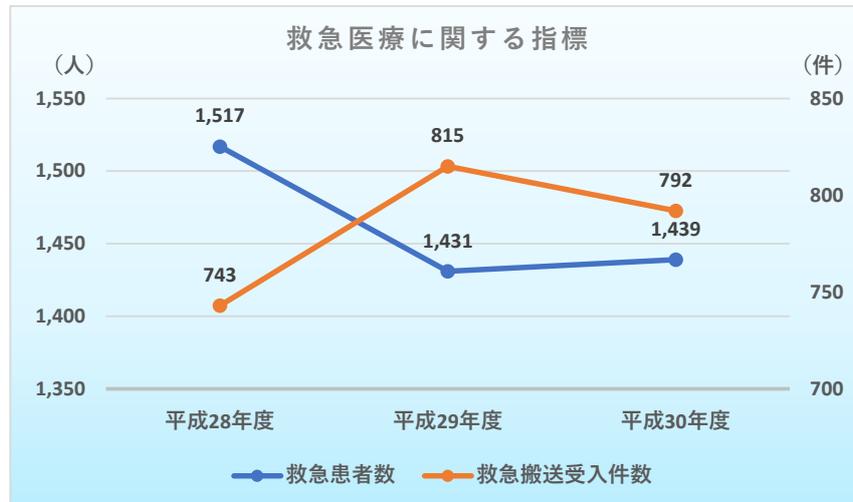
分母… 延運用病床数



2. 救急医療に関する指標

【救急患者数、救急搬送受入件数】

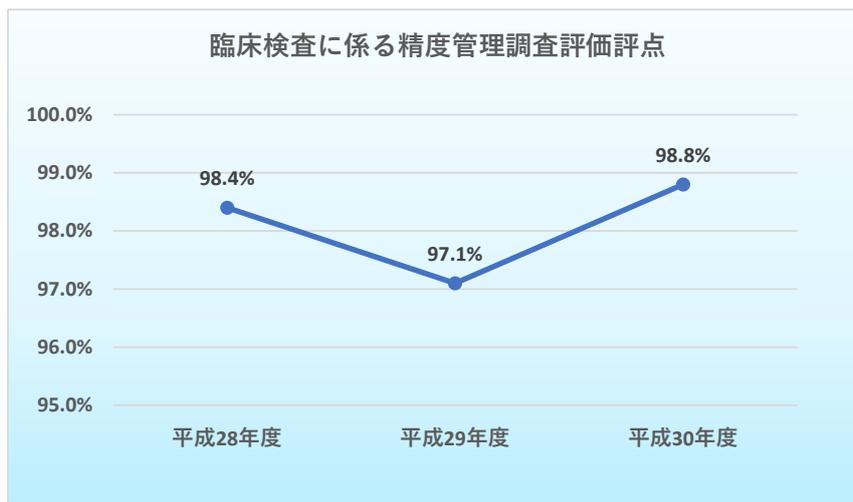
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
救急患者数	1,517	1,431	1,439
救急搬送受入件数	743	815	792



3. 検査に関する指標

【臨床検査に係る精度管理調査評価評点】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
日本医師会	98.4%	97.1%	98.8%



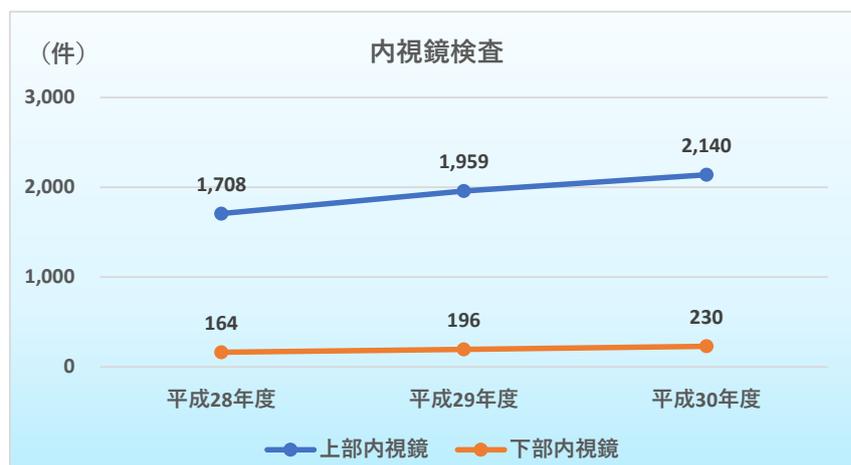
【画像検査件数】

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
CT検査	頭部	1837	2073	1926
	軀幹	1778	1982	2053
	四肢	45	51	77
CT検査		3660	4106	4056
MRI検査	頭部	788	939	1340
	軀幹	635	742	734
	四肢	52	64	51
MRI検査		1475	1745	2125
胃透視検査		964	882	886
骨密度検査（MD法・DEXA法）		MD法 463	MD法 492	MD法 456
		DEXA法 20	DEXA法 324	DEXA法 360
骨密度検査		483	816	816
マンモグラフィ		1134	800	968



【内視鏡検査件数】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
上部内視鏡	1708	1959	2140
下部内視鏡	164	196	230

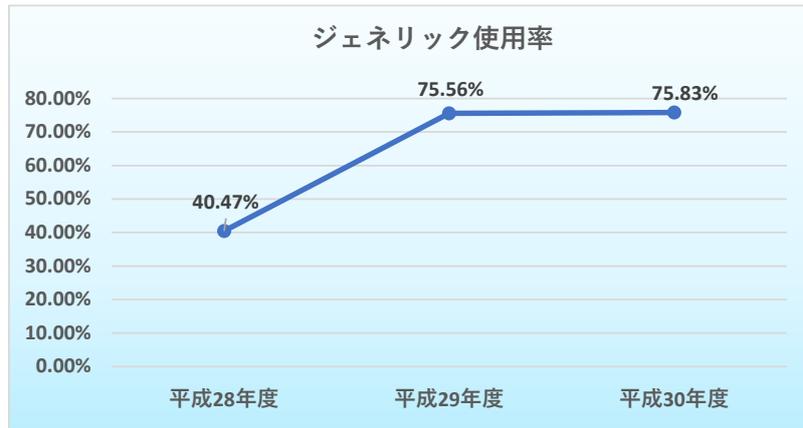


4. 薬剤に関する指標

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
服薬指導件数 入院	1365 (461)	1450 (520)	1369 (563)
ジェネリック使用率	40.47%	75.56%	75.83%

分子… 後発医薬品の数量

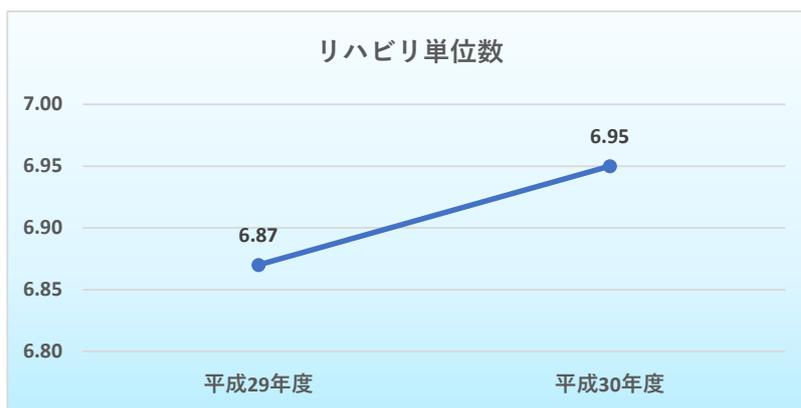
分母… 「後発医薬品のある先発医薬品の数量」 + 「後発医薬品の数量」



5. リハビリに関する指標

【リハビリ実施単位数】

		平成29年度	平成30年度
リハビリ 実施単位数	回復期	122,774	125,916
	急性期	16,126	16,974
	地域包括・療養	22,487	23,621
	合計	161,387	166,511
患者1人1日あたりのリハビリ単位数（回復期）		6.87	6.95



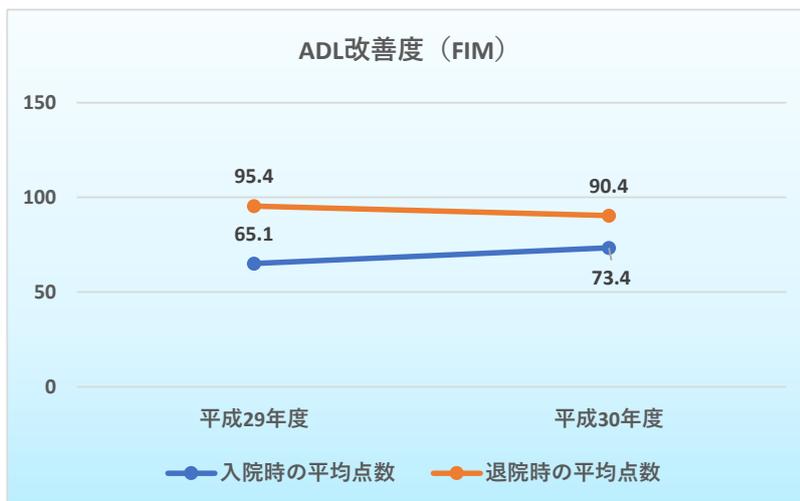
【疾患別リハビリ提供単位数】

	平成29年度	平成30年度
脳血管	70,976	74464
運動器	85,221	84549
廃用	6,228	5445
その他	27,391	29213
合計	161,387	193671



【回復期リハビリテーション病棟退院患者におけるADL改善度（FIM）】

	平成29年度	平成30年度
入院時の平均点数	65.1	73.4
退院時の平均点数	95.4	90.4
改善点数	30.3	17

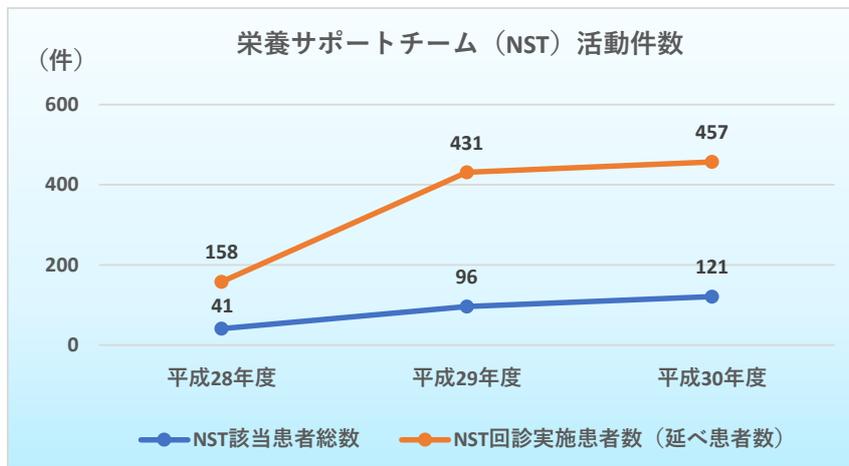


6. チーム医療に関する指標

【栄養サポートチーム（NST）活動件数】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
NST該当患者総数	41	96	121
NST回診実施患者数（延べ患者数）	158	431	457

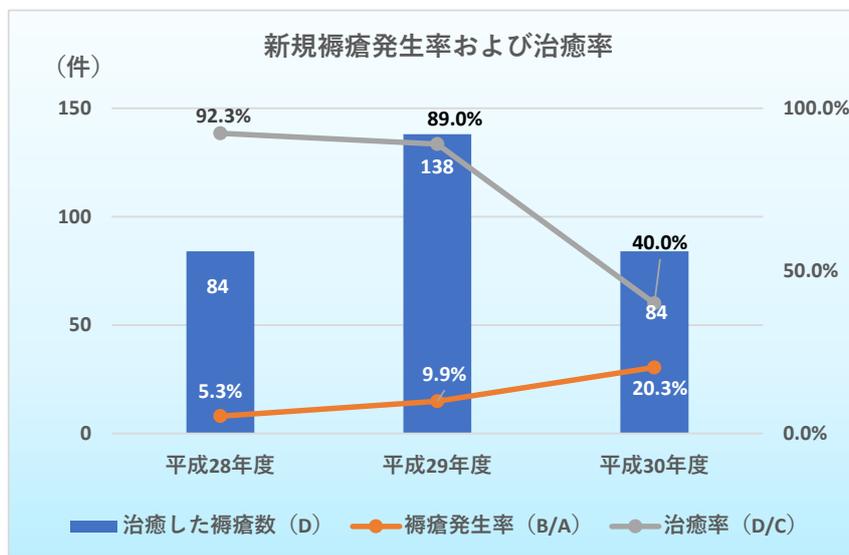
※ NSTはH28年11月から活動開始



【新規褥瘡発生率および褥瘡治癒率】

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
危険因子ありの患者（A）		791	880	655
褥瘡数	前年度繰越数	7	8	11
	入院時持込数	42	60	66
	当院での発生（B）	42	87	133
	合計（C）	91	155	210
治癒した褥瘡数（D）		84	138	84
褥瘡発生率（B/A）		5.3%	9.9%	20.3%
治癒率（D/C）		92.3%	89.0%	40.0%

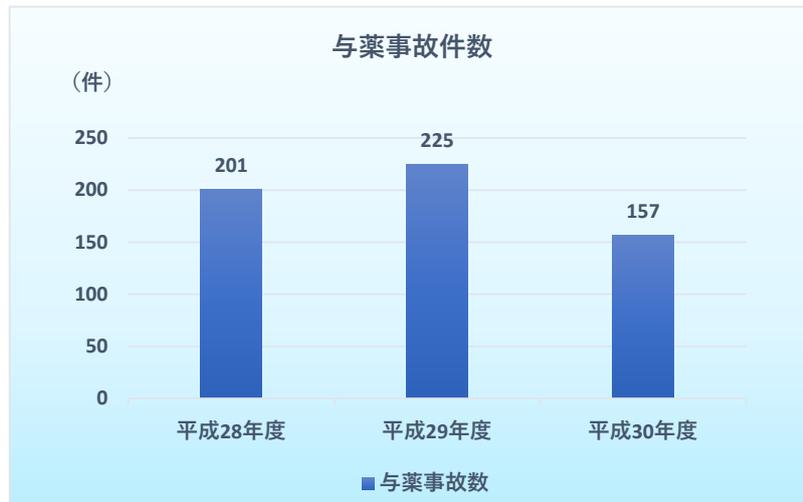
（計算式）褥瘡発生率 = 当院で発生した褥瘡数 ÷ 危険因子有りの患者



7. 医療安全に関する指標

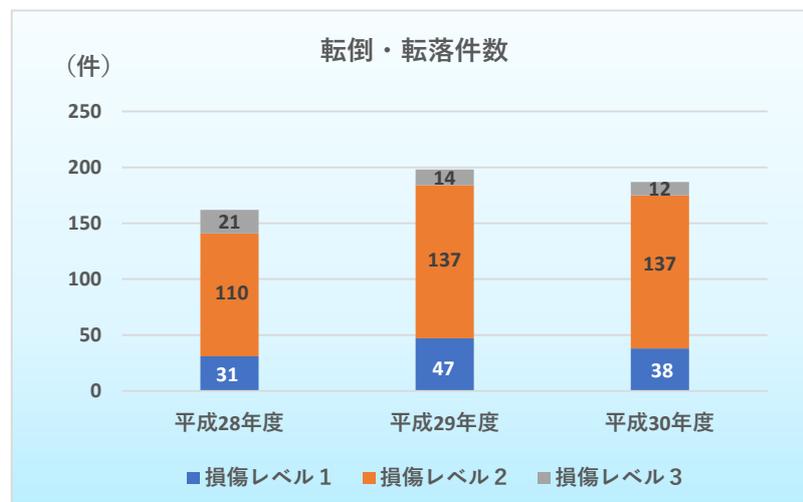
【与薬に関するアクシデント・インシデント報告件】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
与薬事故数	201	225	157



【転倒・転落件数】

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
インシデント	損傷レベル1	31	47	38
	損傷レベル2	110	137	137
アクシデント	損傷レベル3	21	14	12
	損傷レベル4	0	0	0
	損傷レベル5	0	0	0
合計		162	198	187



【転倒・転落率】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
転倒・転落率	1.93%	2.32%	0.22%

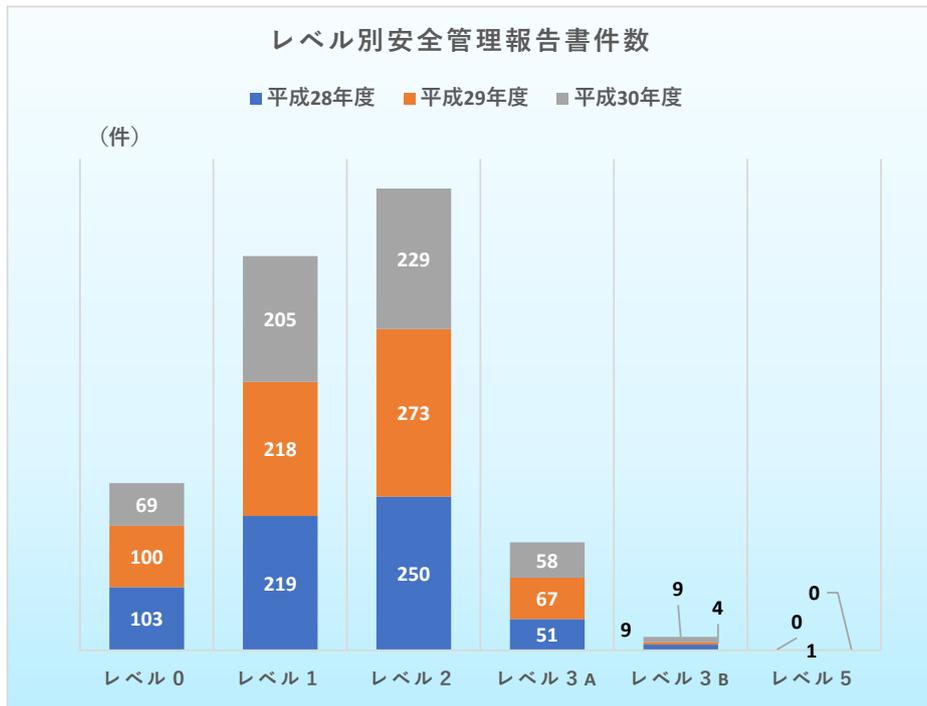
分子… 転倒・転落件数

分母… 期間中の入院延患者数



【レベル別 安全管理報告書件数】

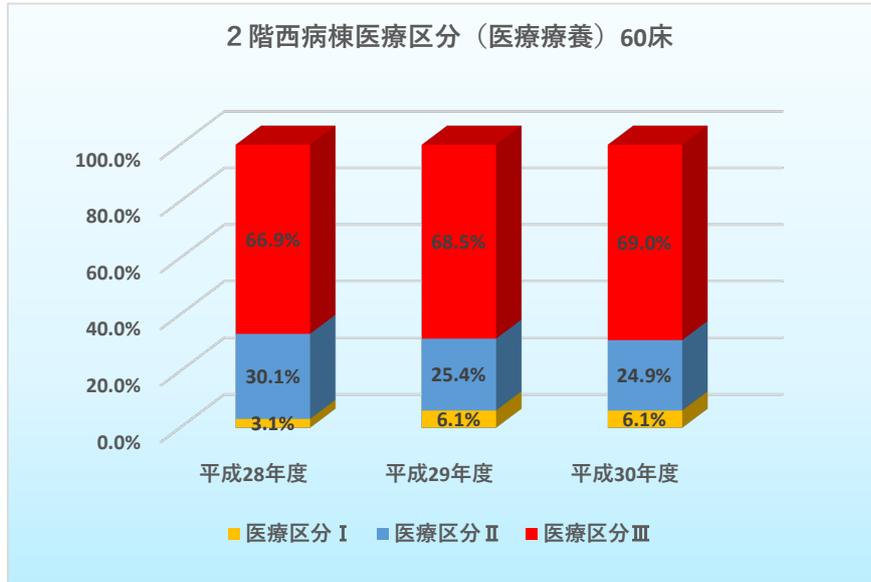
		平成28年度	平成29年度	平成30年度
インシデント	レベル0	103	100	69
	レベル1	219	218	205
	レベル2	250	273	229
	レベル3a	51	67	58
アクシデント	レベル3b	9	4	9
	レベル4a	0	0	0
	レベル4b	0	0	0
	レベル5	1	0	0
その他	レベルA	0	0	0
合計		633	662	570



8. 病棟医療区分（医療療養）60床

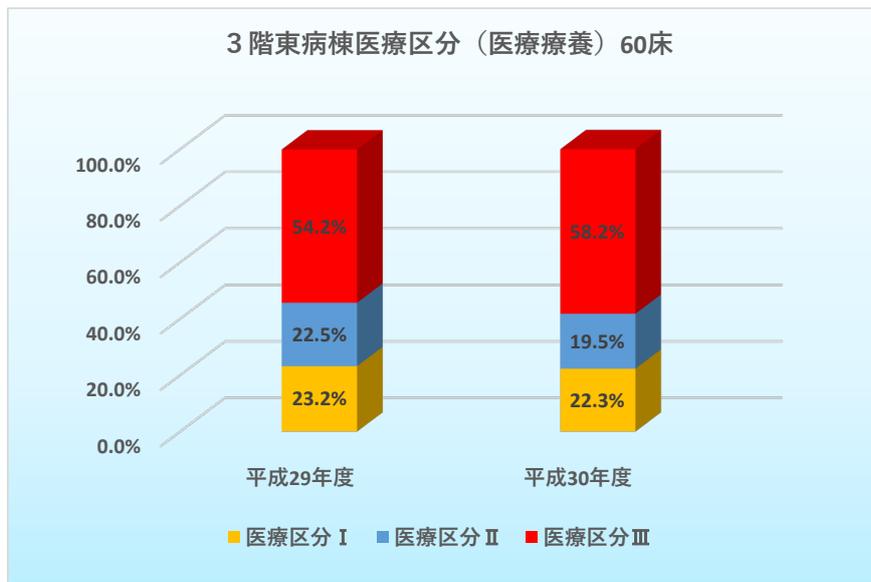
【2階西病棟】

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
医療区分Ⅰ	3.1%	6.1%	6.1%
医療区分Ⅱ	30.1%	25.4%	24.9%
医療区分Ⅲ	66.9%	68.5%	69.0%



【3階東病棟】

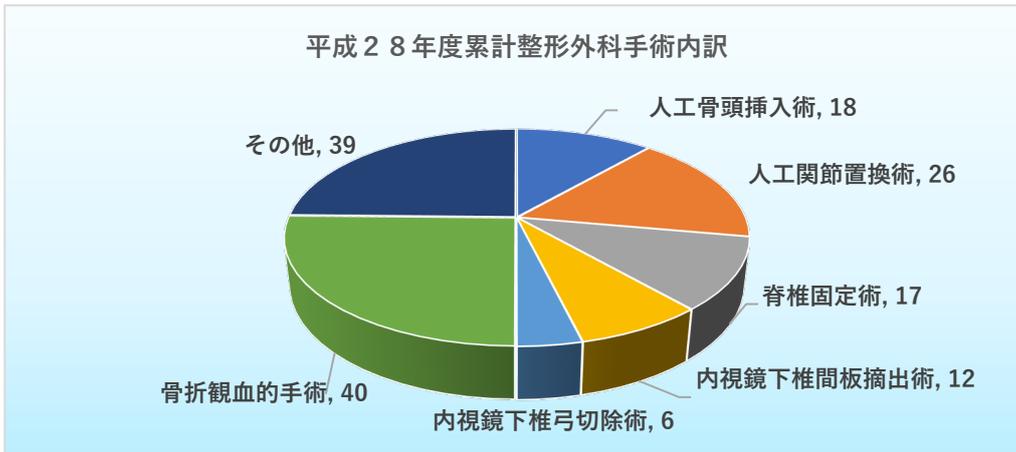
	平成29年度	平成30年度
医療区分Ⅰ	23.2%	22.3%
医療区分Ⅱ	22.5%	19.5%
医療区分Ⅲ	54.2%	58.2%



9. 整形外科手術比較

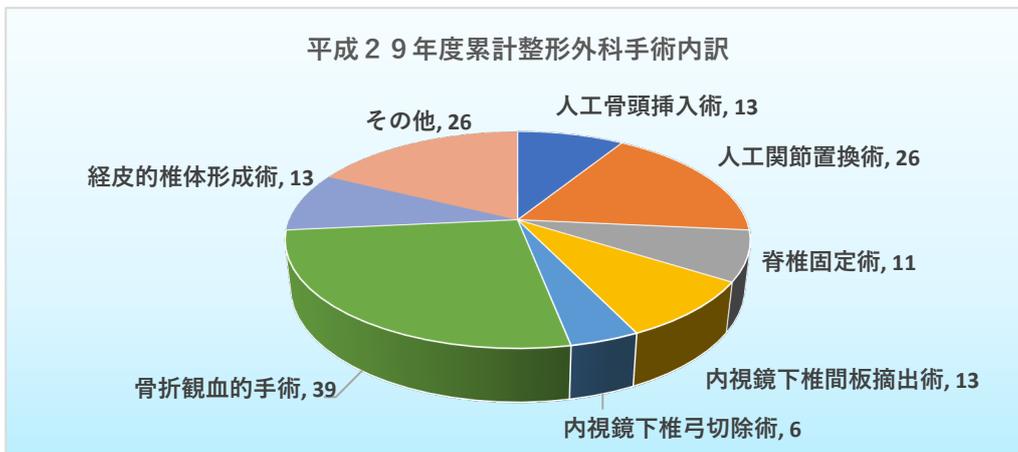
【平成28年度累計】

人工骨頭挿入術	人工関節置換術	脊椎固定術	内視鏡下椎間板摘出術	内視鏡下椎弓切除術	骨折観血の手術	経皮的椎体形成術	その他	合計
18	26	17	12	6	40	0	39	158



【平成29年度累計】

人工骨頭挿入術	人工関節置換術	脊椎固定術	内視鏡下椎間板摘出術	内視鏡下椎弓切除術	骨折観血の手術	経皮的椎体形成術	その他	合計
13	26	11	13	6	39	13	26	147



【平成30年度累計】

人工骨頭挿入術	人工関節置換術	脊椎固定術	内視鏡下椎間板摘出術	内視鏡下椎弓切除術	骨折観血の手術	経皮的椎体形成術	その他	合計
18	22	21	17	14	28	19	22	161

